

2012年 5月22日

関係 各位

21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会

(略称 21・老福連)

事務局長 正森 克也

「福祉・介護現場からの報告」レポート ご執筆のお願い

初夏の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は21・老福連の活動にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。

さて、21・老福連は今般の介護保険法・介護報酬の改定にあたり「利用者負担増とサービス削減、報酬削減と職員処遇改善先送り／これでは安心の介護保険制度になりえません」の見解を公表いたしました。

いま福祉・介護の現場では、介護報酬改定による深刻な影響が様々な形で表れています。そこで、加盟施設・事業所から具体的な事例と事実に基づいて実態を報せる「レポート集」の発行を企画しました。今秋にも刊行して、真に生命の尊厳を保障する安心の介護保障制度の実現へ向けて、幅広い議論を呼びかけたいと思います。

つきましては、貴施設・事業所におかれましてもレポートをご執筆・ご提出いただきますようお願い申し上げます。別紙「募集要領」に基づき、施設・事業所を単位に1本～2本のレポートを提出いただけるようお取り計らいください。

記

【 レポートテーマ 】

統一テーマ 「12年度介護報酬改定によって、介護サービスはどう変わったか？

～ ①利用者・家族への影響、②事業所・職員への影響 ～」

※ 統一テーマに沿ってタイトル・サブタイトルを付け、ご執筆ください

【 発行年月 】

『情報交流誌』特別版（縦長A4版・450頁程度を予定）として

2012年10月初旬に発行予定

あわせて、ダイジェスト版と「介護の日」ビラとして

2012年10月下旬に発行予定

【 提出期限 】

別紙要領裏面の「レポートの提出予定」票は、7月中旬に

レポートの提出は、2012年8月31日（金）必着

でお願いいたします。